

令和7年 11 月 7 日
記者発表資料
(県政・平塚・藤沢記者クラブ同時発表)

茅ヶ崎ゴルフ場利活用事業の優先交渉権者を選定しました

今後30年間にわたり茅ヶ崎ゴルフ場を利活用する事業者を募集したところ、2者から応募があり、審査の結果、次のとおり優先交渉権者を選定しましたのでお知らせします。

1 優先交渉権者

代表法人	株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン (東京都品川区東五反田2-10-2 東五反田スクエア8階)
構 成 員	株式会社 DE-SIGN グループ (東京都中央区京橋3-3-11 VORT 京橋) 湘南造園株式会社 (神奈川県平塚市万田2-10-17)

2 提案内容

- 広域避難場所であることを念頭に、ゴルフに限らず多様なイベントを開催し、「地域に開かれたゴルフコース」を指向
- 災害時における一時避難場所や物資集積場所として活用するため、行政と連携した平時からの防災に関する取組
- インドアゴルフをはじめとした多目的利用が可能なテントの設置
- 公園的緑地と宿泊・飲食事業の融合による拠点を形成

【参考イメージ】



※ 本イメージ図は応募図書から抜粋したものであり、実際の家屋や道路形状などとは異なります。
施設の設計・整備は、当該区域に定められた地区計画や法令等を遵守して進められます。

3 選定の概要

別紙のとおり

4 今後のスケジュール(予定)

令和7年 11 月～ 契約書等の締結

令和8年 4月～ 事業開始

問合せ先

神奈川県総務局財産経営部財産経営課

課長 増田 電話 045-210-2501

財産企画グループ 須藤 電話 045-210-2510

茅ヶ崎ゴルフ場利活用事業に係る優先交渉権者選定の概要について

神奈川県
茅ヶ崎協同株式会社

1 茅ヶ崎ゴルフ場の概要

所在地：茅ヶ崎市菱沼海岸6815-3外

土地面積：196,807.53 m²

(県有地 118,170.97 m²、茅ヶ崎協同株式会社所有地 75,099.73 m²
市有地 3,536.83 m²)

2 経過

令和7年4月14日	募集要項を公表
令和7年8月21日～22日	応募図書の受付
令和7年8月～	参加資格要件等の審査
令和7年9月～	プレゼンテーション及びヒアリングの実施 事業者選定評価委員会での意見聴取
令和7年11月	優先交渉権者の選定

3 応募及び審査の状況

- (1) 応募者数
2者
- (2) 参加資格要件等の審査
必要な応募図書が提出されなかった1者を失格とした。
- (3) 優先交渉権者の選定
 - 審査を通過した1者（グループ）について、プレゼンテーション及びヒアリング等を実施した。
 - 学識経験者等で構成される事業者選定評価委員会委員から意見を聴取した。
 - 県及び茅ヶ崎協同株式会社は、事業者選定評価委員会委員の意見を参考に、当該1者（グループ）を優先交渉権者として選定した。

4 事業者選定評価委員会

各委員から提案内容に対する意見を聴取した。

(1) 委員名簿（◎委員長）

役職	氏名
横浜市立大学国際教養学部教授	◎鈴木 伸治
明星大学名誉教授	木下 瑞夫
産業能率大学元教授	斉藤 進
公認会計士川口雅也事務所代表	川口 雅也
茅ヶ崎市企画政策部長	三浦 克之
茅ヶ崎市都市部長	深瀬 純一
茅ヶ崎協同株式会社代表取締役	石田 忠勝
神奈川県総務局財産経営部長	北島 芳文

(2) 主な意見

- ア 事業提案は概ね茅ヶ崎市策定の「茅ヶ崎ゴルフ場区域の利活用に関する考え方」に即している。
- イ 地域との交流・日常生活の利便性向上等の提案は評価できる。
- ウ 周囲の緑地や周遊スペースの確保など、みどりの保全と創出の両面が提案されている。
- エ 建物等について、市の景観条例に沿った色彩・素材を用い、周辺景観を損なわないようにする配慮がうかがえる。
- オ 「居場所・交流ゾーン」における事業活動の検討が十分とはいえず実効性に疑問があることに加え、収益性が低いことから事業の継続性が懸念される。
- カ 今後、計画を具体化するにあたっては、グループを構成する各事業者の主体的な取組により、事業が実効性・持続性の高いものとなるよう十分に留意していただきたい。

5 選定結果及び選定理由

(1) 選定結果

県及び茅ヶ崎協同株式会社は、事業者選定評価委員会の意見を参考に、株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインを代表法人とするグループを優先交渉権者として選定した。

評価区分	評価項目（配点）	評価点
提案内容 A	(80 点)	45.750
事業提案の評価	事業計画 (22 点)	14.750
	「居場所・交流ゾーン」の土地及び建物利用計画 (20 点)	12.250
	小計 (42 点)	27.000
事業実施計画の評価	経営計画 (20 点)	11.250
	事業収支計画 (12 点)	4.625
	事業スケジュール (4 点)	2.625
	小計 (36 点)	18.500
その他の評価	その他特徴的な事項 (2 点)	0.250
価格 B	(20 点)	20.000
総合評価 A + B	(100 点)	65.750

(2) 選定理由

- ア 「地域に開かれたゴルフコース」を目指し、幅広く県民の利用機会を提供しようとしていること。
- イ 広域避難場所として機能の充実強化に資するイベントを企画するなど、平時からの防災に関する取組が提案されていること。
- ウ 既存の植生の活用など、みどり・生物多様性の保全や周辺景観への配慮がされており、地域に調和した利活用が期待できること。
- エ 「居場所・交流ゾーン」における収益性への懸念の声がある一方、「ゴルフコース継承ゾーン」において、これまでの実績を踏まえ地域に根差した事業展開が期待できること。